

2024



緑小だより 6号

令和6年10月
清川村立緑小学校
児童数 105人
家庭数 81戸

1000%の全力で。

校長 船津 慎一

9月28日の天気予報がくるくると変わり、運動会が開催できるか不安な数日を過ごしましたが、当日は薄日が差す運動会にふさわしい天候となりました。運動会のチーム分けとグリーンキッズが混同しないように「東軍・西軍」と児童代表委員会でネーミングしたり、iPadで動画を確認して自分で応援や鼓笛の振り付けを覚えたりと、多くの時間を費やして準備を進めてきました。当日はスローガンの「1000%の全力で。」にふさわしい有意義な運動会になりました。運動会に向けて、保護者・地域の皆様には、ご理解とご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。



子どもの子どもによる 子どもための 運動会



話は変わりますが、野球の大谷翔平選手は様々な記録を更新しています。「前人未踏」「〇十年ぶりに更新」など幾度も報道されるので驚きに慣れてしまっていますが、どれも途轍もない記録です。大谷選手は、記録を更新することやホームラン王になることを目標に野球をしていないように私には思えます。眼前の試合に集中して、その試合に全力を出し、その結果チームが優勝することに重きを置いているようにインタビューなどから感じます。自分はというと、記録が掛かれれば緊張し、競争すれば余計な力が入って普段どおりにできなくなってしまいます。比べること自体恐縮ですが、「記録」や「競争相手」が見えた途端に自分の目標が霞んでしまう自分を反省しなければと思います。自己ベストを更新する時は、記録を目標にした時より、記録を意識せずに自分に集中した場合に多くあるように思えるのは私だけでしょうか。

できるだけ いつでも どこでも なんにでも We will do my best!

やっと秋らしくなりました。これから小中合同文化発表会、宿泊学習、修学旅行と多くの行事を計画しています。運動会もそうですが、集団でいろいろなことをする時には、自分の思いどおりにならないこと、うまくいかないことが起こります。一人ひとり思いや考えが違うからです。「多様性」とも言われます。その中で充実した活動をするためには、これを前提に「協働」することが大切です。「協働」するためには相手を「論破」するのではなく「対話」することが必要です。「対話」するときの重要なルールは「一番大切なことは何か」を考えることです。そのために「皆が同じマイナスを引き受ける」考え方があります。子どもたちは、楽しい行事を目の前にいろいろ思い悩むと思いますが、学校では「対話」して「協働」するよう支援していきますので、地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

多様性 協働 対話 一番大切なことは何か を共に認識しよう



R6年度 運動会開催



天候にも恵まれ運動会が行われました。どの学年も練習の成果を出すことができました。温かいご声援、ありがとうございました。



1・2年生
ホクラがつくるココロのちず♪



3・4年生
ダイナミック～we're young～



5・6年生
届け！希望の光を



応援合戦

東軍



西軍



団長（開会式）



100m走（短距離走）



借り物 Human の Documentary



たまには洗たく物ほしてよ!!



バトンをつなげ！東西対抗リレー



閉会式



裏面もご覧ください。

お知らせ

《令和6年度 学校保健委員会》

11月14日(木) 低学年(1～3年) 13:10～14:05 高学年(4～6年) 14:10～15:10

「親子で学ぼう!お互いを大切にするコミュニケーション」をテーマに、学校保健委員会を開催します。

講師は、大塚 裕子先生(子中保育園園長)です。詳細については、後日配付の案内をご確認ください。

お子さんと一緒にワークも行いますので、是非ご参加ください。

※10月の学年日よりから、時間が変更となりました。ご承知おきください。